



日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは
こうへい
山田耕平
です

2024.8.8 No.515

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺2-2-11

TEL 090-9973-0941

ホームページ

<http://yamadakohei.jp>

右QRコードを
ご活用下さい



核兵器のない平和な世界を！ 原水爆禁止国民平和大行進 杉並区を行進



平和行進に参加する党区議員。

核兵器廃絶を訴え元気に行進

7月26日、原水爆禁止杉並協議会の主催で「国民平和大行進」「平和のつどい」が行なわれました。

猛暑のなか、杉並区役所前で行なわれた平和行進の出発式には約100名が参加。

区内の各団体から核兵器廃絶を目指す運動を強めていく決意が語られ、岸本聡子区長からは「若い世代や子ども、日々のくらしを営む市民が起こす戦争はない。戦争は国を治める人たちが引き起こすもの。政治や行政に関わる者の一人として、私もその責任を痛感し、平和のためにこれからも力を尽くしていきたい」とのメッセージが寄せられました。

その後、行進参加者は、核兵器廃絶を求める横断幕やプラカード、団体旗を掲げ、核兵器廃絶・平和を訴えながら元気に行進。杉並区役所から中野区の間まで歩きました。

今週のコマ

平和の大切さを学ぶ夏に

今年の夏、子ども達も平和学習に取り組み、平和イベント等にも積極的に参加しています。戦争を経験した世代が減っていくなか、その記憶を若い世代に伝えていくことは待った無しの状況です。

図書館で絵本を借りたり、戦争体験を聞いたり、それぞれのやり方で学びを深めています。杉並区ではピースフォーラムなどの平和イベントも盛んで、ありがたいです。親としても主催者のみなさんのご努力に感謝しています。



息子と従兄は区内のピースフォーラムに参加。娘は平和行進に参加し一緒に行進。



被爆79年 核廃絶に向けて

同日夜には、東京土建杉並会館で「平和のつどい」が開催され、原水爆禁止日本協議会全国担当理事の川田忠明さんが講演しました。

講演では、核兵器禁止条約ができたことで、核兵器関連企業に投資したくないという企業が増えていくという重要な話がありました。しかし、残念ながら、投資企業のトップ10には、みずほ銀行、三菱UFJ、SMBCという日本の企業が3社も入っています。被爆国である日本から核兵器関連企業に莫大な投資をしていることは問題です。

被爆から79年、核兵器のない世界の実現に向けて力を尽くすとともに、次の世代に引き継いでいくために力を合わせましょう。

党都議団、区市町村議員団が東京都に要請 教育、PFAS対策、高齢者・若者支援など



7月26日、日本共産党東京都委員会、都議団、区市町村議員団は、小池百合子知事宛てに学校給食費の無償化やPFAS対策の強化、若者への支援策など、分野ごとに要請を行いました。党杉並区議団も参加しました。

学校給食費無償化 全額補助し 多摩格差の解消を求める

給食費無償化について、都は無償化を行なっている自治体に費用の2分の1を補助しています。

しかし、23区に比べ財政規模の小さい多摩地域の自治体にとっては、都の補助が半分あったとしても無償化できない自治体が多数です。多摩格差をなくし、全ての自治体で無償化できるように都が全額補助することを求めました。

若者への家賃補助 シルバーパス拡充を

低所得の若者支援については、家賃補助や若者向け公営住宅の創設を要望しました。

PFAS対策では、汚染源の特定や米軍横田基地に直接調査を行なうことを要望。

シルバーパスの拡充や猛暑対策として低所得者世帯へのエアコン購入などの補助や生活保護世帯への電気料金支給の加算なども求めました。

どうする どうなる くらしと政治 日本共産党と語るつどい

9.25 山添拓さんと語ろう

にちじ **9月25日(水)**
18時30分(予定)

ばしよ **西荻地域区民センター**
第1・2集会室

話し **山添拓** 日本共産党参議院議員
党政策委員長

会費 **無料**

連絡先 090-9973-0941(山田耕平)



参議院議員の山添拓さんを杉並にお呼びします。
ぜひ、お気軽にご参加ください。